



長門市

記者配布(発表)資料

発信年月日：令和7年1月27日

所属部課		連絡先	TEL 0837-23-1235
経済産業部 農林水産課			FAX 0837-22-8458
件 名	第8回和牛甲子園出品牛の販売イベントに市長が応援参加！		

このことについて、大津緑洋高等学校日置校舎が出場した第8回和牛甲子園（1月16日・17日、東京都）に出品した和牛の、同校生徒による販売イベントに市長が応援参加し、長州ながと和牛のPRを行いますので、取材をお願いいたします。

記

1. 販売イベント

日時：令和7年2月1日（土） 10時30分

場所：アルク長門店（長門市東深川803-1）

出席者：山口県立大津緑洋高等学校日置校舎（畜産専攻班）生徒
長門市長 江原 達也

2. 和牛甲子園及び出品牛の特徴

和牛甲子園はJA全農が主催し、牛の育成や研究をする高校牛児を集めた全国大会。大会では、和牛飼育体験発表会（取組評価）と、和牛枝肉共励会（枝肉評価）が開催される。

第8回目となる、今回は、全国26道府県から40校が出場し、63頭が出品され、大津緑洋高校は、「まつりみどり号」（メス）を出品した。

育成したのは、同校畜産班の3年生7名で、先輩から引き継ぎ、30か月の肥育期間を経て出品。育成過程では、牛に給与する餌の改良に着目し、食品製造副産物である、酒粕やオリーブ粕の未使用資源を餌に混ぜることで、飼料の栄養価を高め肉質を向上することについて研究した。

3. その他



和牛甲子園公式



JA 山口県プレスリリース